



合宿の目的

- ✓ 開発プロジェクトとソーシャルビジネスの現場に入る機会を提供します
- ✓ 国際協力・ソーシャルビジネス・農村開発・環境に関する知見を深め、開発の現場を見る眼を養います
- ✓ 英語での現地調査や討論を通じて、将来のグローバルリーダーの育成を目指します

日程: 8月17日(月)～8月29日(土)朝
集合場所: 現地(マニラ)集合・現地解散
費用: 9万9千円/1人 (リピーター割引有)
※集合場所までの旅費や旅行者保険料、一部食費等は参加者の負担となります。

日程表

| | |
|----|-----------------------|
| 1 | マニラで集合、顔合わせのワークショップ |
| 2 | ヌエバ・ビスカヤに移動・オリエンテーション |
| 3 | 農家訪問① |
| 4 | 農家訪問② |
| 5 | 野菜販売体験 |
| 6 | 前半の振り返り、成果発表会準備 |
| 7 | 農機レンタル事業体験 |
| 8 | 関係者インタビュー |
| 9 | 研修体験・ワークショップ |
| 10 | 成果発表会、現地関係者とお別れパーティー |
| 11 | マニラへ移動 |
| 12 | 大使館・JICA・社会企業レストラン訪問 |
| 13 | 解散 |

※参加者の人数により実施しない場合もあります。
 ※旅程は現地の都合により予告なく変更されることがあります。

申込期限: 2015年7月27日(月)

特定非営利活動法人ジーエルエム・インスティテュート

ジーエルエム・インスティテュートは、国際協力の現場で活躍する実務者や、それを目指す大学生や若手社会人に対し「国際協力塾」として様々な「場」や機会を提供し、人材育成に資することを目的としています。



今年の夏休みは国際協力の現場に挑戦!

- 外務省の支援による有機農産物の生産・販路開拓を通じた山岳農民の生計向上と日本国際協力財団の支援による小規模農民への農業機械のマイクロ・レンタルのプロジェクトやそれらを通じて立ち上げられた現地のソーシャルビジネスの現場を訪問します。
- グループに分かれテーマを決めた後、調査計画を作成して現場に入り込み調査を行います。調査結果は最終日に発表します。
- 報告会の後は、お別れパーティーで現地の人々との親睦を深め、大使館・JICA・社会的企業を訪問し、より一層知見を深めます。

1・2日目 顔合わせ・ルソン島を北上

顔合わせでは、自己紹介やディスカッション、テーマ決めを行います。2日目は8時間の移動(!)の後、オリエンテーションを行います。



まずは仲間を知りディスカッション

3～5日目

グループに分かれて活動。有機野菜の生産・販売を担う現地NGOの日常に入り込み、生産現場から店頭販売までの流れを体験!(7～9日目のもう1つの活動もご覧ください)



6日目 振り返り

振り返りで考えを整理し、発表に備えます。



問題意識を持って聴き取り調査にトライ! 野菜販売でソーシャル・ビジネスの現場を学びます!

7～9日目

プロジェクト現場に入り込み調査

グループに分かれて活動。農機レンタルを担う現地NGOでオペレーションを体験し、農民やオペレーターにインタビューを行います。そしてワークショップを企画!



じっくり農民の話を聞いて、農機操作にもチャレンジ!

12日目 マニラ

大使館・JICAを訪問! 貴重な経験になるはず。



最後は修了証を授与します!

10～11日目 報告会とお別れ

ついに、現地の人々の前で成果を発表! 緊張しますが、自信を持って披露してください。その後は、お別れパーティーで交流を深めましょう!



現地の人々との別れが切なくなる時間...最後は笑顔でありがとう!

お申込方法

以下の申込みフォーム、または裏面参加申込書にてお申込みください。フォームのURL、申込書送付先のFAX番号・Eメールアドレス、及びお問い合わせの電話番号は以下のとおりです。

- 申込みフォームURL: <http://goo.gl/pDUy9l>
- Eメール: studytours@glmminstitute.org
- FAX: 03-5766-1451
- TEL: 03-5766-1466 (担当者: 山元)